

2021年1月29日
伊予鉄道株式会社

新型LRT車両（低床式）5000形が8両に！ ～新たに2両追加導入！～

伊予鉄道株式会社（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）は、低床式の新型LRT車両（次世代型路面電車）を2両追加導入し、営業運転を開始します。これにより、当新型車両は合計8両での運行となります。

記



1. 運行開始 2021年2月5日（金）
2. 導入車両 5000形 2両（5007・5008）

以上

■新型LRT車両について

1. 未来型流線形デザイン

乗ってみたいくなる未来型流線形デザインの車両としています。

2. オレンジ色で愛媛らしさを表現

「IYOTETSU チャレンジプロジェクト」として実施しているオレンジ色のカラーリングにより、愛媛らしさを表現しています。

3. 低床バリアフリー型車両

通路幅を従来より24cm拡幅した低床バリアフリー型車両。定員数は約28%増の60人となり、快適にご利用いただけます。

	(新) 5000形	(旧) 2100形
外 観		
車体寸法 (長さ×幅×高さ)	12.5m×2.3m×3.8m	12.0m×2.23m×3.8m
通路幅	1,220mm	980mm
定 員	60人 (うち座席26人)	47人 (うち座席20人)

4. フリーWi-Fi、英語表記・アナウンス

「えひめFree Wi-Fi」の導入、行先表示の英語表記、英語車内アナウンスにより、外国人観光客に対応します。

5. 車内にデジタルサイネージ

車内にデジタルサイネージを導入することにより、中吊り広告をなくし、広々とした車内にします。

6. 環境負荷の低減

回生ブレーキの採用や、照明装置をLEDとすることにより、省エネルギー化を図り、環境負荷を低減します。

なお、車両導入費用については、国・県・市からご支援いただいております。

＝お問い合わせ＝
伊予鉄道(株)企画課
TEL：089(948)3323